

## 岩美の逸材を加工品に!!

山本一美さん・篤史さん・麻衣さん（白地）

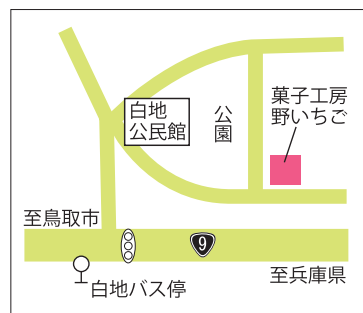
民間企業退職後、農業を本格的に始めて7年目の山本一美さん。一美さんには、長年の夢がありました。それは、農産物を加工品にすること。そう思っていたところ、昨年の4月に娘さんの麻衣さんが夫の篤史さんと共に関西から岩美町へ帰ってきました。麻衣さんは、大阪の製菓専門学校で本格的にお菓子作りについて学んだお菓子作りのスペシャリスト。篤史さんは、ファミレス店長の経験を持つ事業家。そんな三人が手を結び11月3日（水）『菓子工房 野いちご』が誕生しました。

まず、篤史さんがとことん地産地消にこだわり、食材を選びます。もちろん、一美さんが栽培した小麦や野菜も食材として取り入れて、麻衣さんがケーキやクッキーのお菓子を作ります。合成保存料は一切使わないので、身体にやさしい安心して食べられるお菓子です。

大阪生まれの篤史さんは、「岩美町は自然に恵まれ、逸材が多い。自然の恵みが豊かだったから

予定より早くスムーズに工房ができた。」と、岩美のすばらしさを改めて実感しているようです。

親子で作る愛情たっぷりのお菓子。食べると温かい気持ちになれます。季節のものがたっぷり詰まっていて、岩美っていいなと、しみじみ感じるお菓子を生み出す工房が誕生しました。



## 祝 岩美南小学校開校10周年記念式典



全児童で合唱

この後、初代中嶋校長から開校当時のお話、10周年のあゆみの映像、オリジナルソング合唱等が繰り広げられ、10周年を迎えた喜びを実感しました。特に、今回この式典でお披露目しました10周年記念ソング『ひかり』は、岩美南小学校が今まで歩んできた歴史やこれからあるべき姿がぎゅっと詰まった希望いっぱいのお歌でした。これからも、子どもたちの学舎として、1年ずつ輝かしい歴史を刻んでいくことでしょう。



池口校長挨拶



初代中嶋校長のお話

平成13年4月に町内4つの小学校の統合により誕生した岩美南小学校。今年開校10周年を迎え、11月7日（日）、開校10周年記念式典が開催されました。式典には、164名の児童全員が出席。欠席もなく、全員で祝いができるのは、うれしい限りです。その他、教育・自治会関係者・保護者等約250名も参加し、盛大に行われました。池口校長が、「歩んできた10年間を振り返り、これからの岩美南小学校の進むべき道を考えるきっかけにしたい。」と挨拶。